

特別支援学校改革事業

特別支援教育課

1 事業目的（目指すべき学校像）

- 一人ひとりの子どもの可能性が最大限伸びる学校
- 地域とつながり、共生社会をリードする学校

2 事業内容

（1）可能性を伸ばす質の高い教育の提供

- ① 特別支援学校専門性向上事業
 - ・自立活動担当教員 25 名増員による各校の専門性サポートチームの機能強化（教育相談、自立活動）
- ② 特別支援学校学習環境整備事業
 - ・学習意欲、身体機能等の向上を図る図書及び教材等の学習環境の整備
- ③ 外部専門家活用事業
 - ・一流の芸術家やスポーツ選手を活用した授業や医療関係者等による職員研修の実施
- ④ 遠隔教育推進事業
 - ・重度重複障がい等により家庭等で学ぶ児童生徒が共に学び合える遠隔授業を推進
- ⑤ 特別支援教育連携協議会
 - ・第 2 次特別支援教育推進計画の成果及び課題の検証と第 3 次計画作成に向けた検討

（2）共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育の推進

- ① 副学籍コーディネーター配置事業
 - ・地域の小中学校（副学籍校）に通う同世代の友だちと共に学ぶ機会の拡大
- ② 就労支援総合推進事業
 - ・特別支援学校技能検定の実施（清掃部門・喫茶部門・食品加工部門）
 - ・就労コーディネーター（5 名）の配置による職場実習及び就労先の開拓
- ③ 多様性を包み込む学校づくり支援事業
 - ・LD 等通級指導教室の増設（83 教室→94 教室）

（3）施設等の計画的・効果的な整備推進

- スクールバス等緊急整備事業
 - ・スクールバス運行基準に基づき、児童生徒の通学環境を整備
 - ・応急的なニーズに対応するため、バス（大型ワゴン 3 台）をリースにて確保・運用

【R4 年 1 月補正対応】

- スクールバス等緊急整備事業【7,710 万 5 千円】
 - ・スクールバス運行基準に基づき、バスの新規配置（2 台）、増車（1 台）
- 特別支援学校教室増設事業【9,113 万 2 千円】
 - ・児童生徒の増加に対応するため、5 校で教室棟を増築

【別計上】

- 特別支援学校 ZEB・デザイン基本計画策定事業【3,117 万 1 千円】
 - ・基本計画の策定業務委託、建築専門家の活用による基本計画の検討
（基本計画策定校 松本養護学校、若槻養護学校）

3 令和 4 年度予算額 9,629 万円